北海道・赤井川 AvSAR

Avalanche Search & Rescue advance course 2020/21 in AKAIGAWA

主催:雪崩事故防止研究会 協力:公益社団法人日本雪氷学会 北海道支部 雪氷災害調査チーム

この講習会は、MountainSafety.info(国際山岳救助情報機構)が提供する「最良の実践を目指す雪崩 レスキュー技術」に準拠し、国際的に標準化された雪崩捜索&救助法(AvSAR)を習得するための講習会 です。講師は MS.i のマニュエル・ゲンシュワインの講習を受講した雪氷災害調査チーム所属のガイド、 研究者などで構成されています。

プロのガイドはじめ雪山愛好者、捜索救助に関わる方々に受講をお勧めいたします。

程 2020年12月10日(木)~11日(金)(現地集合)8:00(開始)8:30

〈現地解散〉17:00 予定 赤井川村 山村活性化支援センター (余市郡赤井川村常盤 443-1)

:任講師



主任講師 榊原健一

北海道医療大学准教授。雪崩事故防止研究会、公益社団法人日本雪氷学会北海道支部雪氷災害調査チーム。 NPO 法人北海道雪崩研究会理事、MountainSafety.info 雪崩救助インストラクター。 共著に「山岳雪崩大全」「雪崩教本」(山と渓谷社)。

マニュエル・ゲンシュワイン AvSAR インストラクター (雪氷災害調査チーム所属ガイド)

「雪崩サーチ&レスキュー講習会 basic」を修了している方

30,000 ⊞

18 名 (定員になり次第締切)

当会ホームページからお申し込みください



[キャンセルについて]-ご入金後1週間前までは50%、1週間前から当日までは 100%のキャンセル料をいただきます。

申込締切 2020年11月27日(金)

□雪崩トランシーバー(デジタル3本アンテナ、マーク機能付) □シャベル(金属製、柄伸縮型) □プローブ 持ち物 □ヘッドライト □**行動食・**飲み物・嗜好品 □筆記用具 □「雪崩教本」(山と渓谷社)

□屋外で長時間過ごせる服装(防寒服、防寒帽、手袋、スパッツ、サングラスなど)

[語**2] 内容** 【 講義】・雪崩救助における時間設計 (窒息,外傷,低体温症)・捜索を複雑化させる要因・精度,速度,解像度 メンタルマップ・近接した複数埋没・代替サーチ・基本マイクロサーチストリップス・マイクロボックス シャベリング上級・プロービング上級・救助戦略の考え方

【実技】・グループチェック・エアポートアプローチ・スノーコンベアベルトシャベリング上級 複数埋没におけるメンタルマップと代替サーチ(マイクロサーチストリップス,マイクロボックス) コースプロービング(3種類)・シナリオトレーニング(埋没状況による戦略立案上級)

※昼食時間は特にもうけません。講義実技の合間に各自行動食をとることになります。 講義・実技については一部変更になる場合がございます。また、スケジュールの詳細は当日お知らせいたします。

お問い合わせ



雪崩事故防止研究会 事務局 https://www.assh1991.net/

C(011)521-0767 **FAX** (050)3737-4757



